

市長記者会見

期 日 令和6年6月27日（木）
時 間 午前10時～
場 所 対策室

発表内容

- 1 被災者支援に関する調査について
(政策企画部)
- 2 被災した公道復旧にかかる現地立会について
(土木総務課)
- 3 週休2日適正工期発注宣言について
(技術管理課)
- 4 新潟シティマラソンと佐渡トキマラソンW完走メダルの
デザイン決定について
(スポーツ振興課)

令和6年能登半島地震 被災者支援に関する調査について

- 趣 旨 被災された市民の皆さまが安心して、かつ、1日も早く再建していただけるよう、個別の意向や状況に応じた支援を行うにあたり、「個別訪問による見守り支援」の希望の有無や健康状態、住まいの状況等を調査します。
- 対象世帯 約4,500世帯
※り災証明書における被害程度が「半壊」以上の全世帯
- 実施方法 郵送（紙またはインターネットによる回答）
- 調査項目
- ・地震による困りごとや悩みごと
 - ・個別訪問による見守り支援の希望の有無
 - ・世帯状況
 - ・健康や生活
 - ・お住まい等
- ※詳細は別紙のとおり
- スケジュール
- | | |
|---------------|----------|
| 6/24（月）～28（金） | 調査票発送 |
| 7/17（水） | 調査回答〆切 |
| 8月下旬～ | 見守り支援の実施 |

【お問い合わせ先】

新潟市政策企画部政策監 山本
電話025-226-2142（直通）

令和6年6月
新潟市政策企画部

令和6年能登半島地震に伴う新潟市の被災者支援について

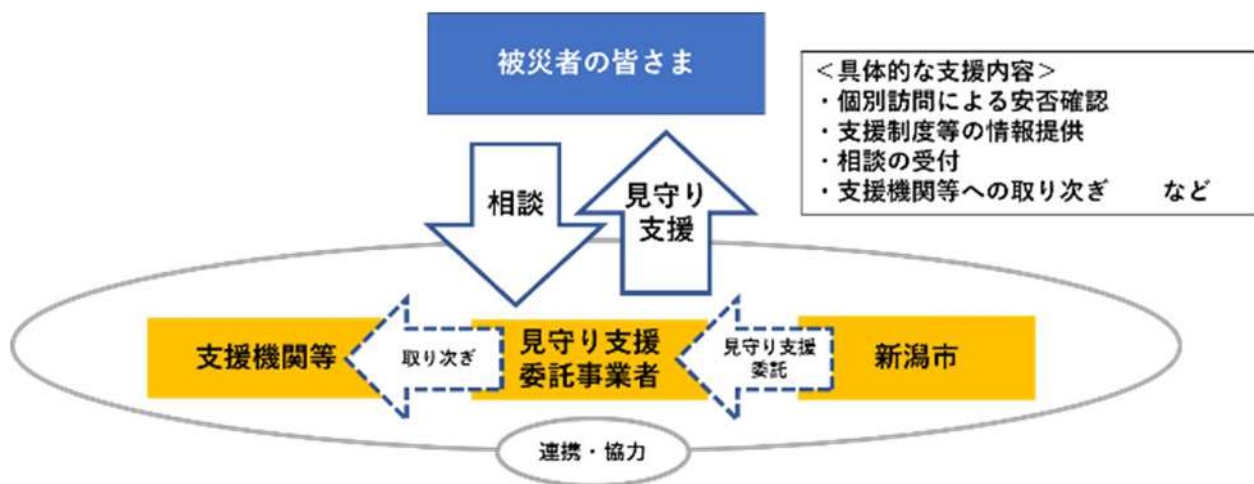
令和6年能登半島地震により被災された皆さまへ心よりお見舞い申し上げます。
また、日頃より市政に対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

発災から半年を迎えるなか、生活再建を進められている方がいらっしゃる一方、地震後に体調を崩される方や、住宅再建の見通しが立たない方もいらっしゃいます。

これを踏まえ、新潟市では、被災された皆さまが安心して、かつ1日も早く再建していただけるよう、**半壊以上の全世帯を対象に、皆さまのご意向や状況に応じて『個別訪問による見守り支援』**の実施を予定しています。

『個別訪問による見守り支援』（イメージ図）

市職員や相談員等が個別訪問のうえ、支援制度などの情報提供や、地震に関する困りごとや悩みごとをお聞きし支援機関等を紹介することなどを想定しています。



つきましては、「個別訪問による見守り支援」のご希望の有無と皆さまの健康状態、お住まい等の状況についての調査を実施いたします。

調査の趣旨をご理解いただき、別紙「被災者支援に関する調査票（黄色）」によりご回答いただきますよう、よろしく願いいたします。

裏面もご確認ください

<今後の流れ> ※実施時期は予定であり、前後する場合があります。

【～7月17日(水)】 調査票へのご回答

別紙「被災者支援に関する調査票（黄色）」の設問にご回答ください。

※ 『個別訪問による見守り支援』を希望されない場合も、お手数ですが調査票の提出をお願いいたします。

【 ～8月下旬 】 追加調査などの実施

調査票の回答内容について、電話等で確認させていただく場合がありますのでご協力をお願いいたします。

【 8月下旬～ 】 見守り支援の実施

調査票の回答内容にもとづき、ご希望の世帯へ市職員や相談員等が個別訪問し、見守り支援を行います。

なお、見守り支援を希望されない場合でも随時情報提供させていただきます。

調査票のご記入にあたってのお願い

1. 回答は**原則、あて名のご本人がご記入**ください。なお、ご本人による記入が困難な場合は代理の方がご記入ください。
2. 回答は、あてはまる項目の**番号に○**をつけてください。
3. ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れて**令和6年7月17日（水）**までにご投函ください。切手は不要です。また、返信用封筒へのお名前の記入も不要です。

本調査は、インターネット（新潟市オンライン申請システム）でもご回答いただけます

右の二次元バーコードから回答画面へお入りください。

ページ下部の「次へ進む」を選択するとログイン画面が表示されますので利用者ID（メールアドレス）とパスワードを入力してお答えください。

なお、利用者登録がお済でない方は登録の上ご利用ください。

※インターネットからご回答いただく場合、本調査票の返信は不要です。



お問い合わせ先

調査内容でご不明な点などがございましたら、お手数でも以下までお問い合わせください。

新潟市 政策企画部 電話 025-226-2156（直通）

令和6年能登半島地震 被災者支援に関する調査票

世帯主名:

記入者名: _____

電話番号: _____

住所※: _____

※現在の住所があて名と異なる場合のみご記入ください。

<地震による困りごとや悩みごとについて>

問1 地震による困りごとや悩みごとがありますか？※「1. ある」を選んだ場合、ア～ウのうち、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. ある → ア. 健康・生活 イ. 住まい ウ. その他()
2. ない

問2 地震による困りごとや悩みごとについて、『個別訪問による見守り支援※』を希望しますか？

※別紙「令和6年能登半島地震に伴う新潟市の被災者支援について」をご覧ください。

1. 希望する2. 希望しない

以上で調査は終了です。お手数でも、
7月17日(水)までに本調査票をご提出ください。

以後の設問は、問2で「1. 希望する」と答えた方のみ、ご回答ください。

<世帯状況について>

問3 現在お住まいのご家族の人数をご記入ください。また、世帯状況として、あてはまるものすべてに○をつけてください

世帯の人数: _____ 人

1. 高齢者(65歳以上)のみ 2. 障がい者がいる 3. 要介護者がいる 4. ひとり親世帯
5. 未就学児がいる 6. 該当なし

<健康や生活について>

問4 健康状態について、あてはまるものすべてに○をつけてください

1. 持病がある(病名:) 2. 障がいがある 3. 不眠
4. 食欲低下 5. 精神的不安 6. その他()
7. 該当なし

問5 問4で答えたことについて、通院等はされていますか？

1. はい 2. いいえ(理由:)

問6 親族や地域との交流はありますか？

1. ある 2. ない

裏面もご回答ください

問7 健康や生活について相談できる相手はいますか？

1. いる(相談相手:) 2. いない

問8 現在、生活保護、障がい福祉、介護保険サービス等を利用していますか？

1. 受けている(サービス名:) 2. 受けていない

<お住まい等について>

問9 現在のお住まいで、あてはまるもの1つに○をつけてください

1. 被災前と同じ 2. みなし仮設(賃貸型応急住宅) 3. 市営住宅 4. 借家・共同住宅
5. 親戚・知人宅 6. 持家(建替え・引っ越し) 7. その他()

問10 住まいの再建状況について、あてはまるもの1つに○をつけてください

1. 完了(転居を含む) 2. 修繕・建設中 3. 未着手

問11 住まいの再建について、困りごとや悩みごとであてはまるものすべてに○をつけてください

1. 業者が見つからない 2. 修繕目途が決まっていない 3. 資金繰りに悩んでいる
4. 家族間で話がまとまらない 5. 物件・土地が見つからない 6. 考える余裕がない
7. その他() 8. 該当なし

問12 被災により、世帯全体の収入に変化がありましたか？

1. かわらない・増えている 2. 減っている

問13 今後の生活再建に向けて、お困りごとや不安などがあればご記入ください

<個人情報等の取扱いについて>

問14 新潟市による被災者の皆さまの支援に際し、災害対策基本法に基づき、個人情報や調査票の内容を利用させていただきます。この支援の実施にあたり、見守り支援委託事業者等への必要な範囲での情報提供※について、同意の有無をご記入ください。

※別紙「令和6年能登半島地震に伴う新潟市の被災者支援について」のイメージ図をご参照ください。

1. 同意する 2. 同意しない

以上で調査は終了です。ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒にて7月17日(水)までに、郵便ポストへご投函ください。切手は不要です。ご協力のほどよろしくお願いいたします。

被災した公道復旧にかかる現地立会について

本市では現在、公道の復旧に向けた測量と設計を進めています。

このたび、今月下旬より順次、宅地の境界における公道の復旧高さについて、沿線の皆様との調整を開始します。

つきましては、現地での立会について取材をお受けします。

被災された方々の生活再建に向け、公道の復旧が本格始動した旨の周知にご協力をお願いします。

【取材概要】（別紙1参照）

○場所：西区寺尾東2丁目地内

○日時：6月29日(土) 9:00～

○立会状況等を取材する場合には、下の問い合わせ先あてにご連絡いただき、事前に申込み願います。

【今後の立会スケジュール】

◆ 西区

○6月29日(土)から土休日を中心に実施予定です。

◆ 江南区

○今週から自治会長等へ順次ご連絡し、立会日時を決定します。

◆ 中央区

○今後、必要に応じて日程調整を行います。



【問い合わせ先】

○ 土木部 土木総務課 担当：小林

TEL：025-226-3006

MAIL：somu.pw@city.niigata.lg.jp

週休2日適正工期発注宣言について

1. 取組趣旨

令和6年4月より、建設業においても罰則付きの時間外労働規制が適用となることから、本市を含む北陸ブロックの公共工事の発注者で構成された「北陸ブロック発注者協議会」において、建設業の「働き方改革」、「週休2日の確保」を推進し、処遇改善等を図るため、「週休2日適正工期発注宣言」制度が創設されました。

本市では、平成29年度より公共工事の週休2日に取り組んでおり、若者にとって魅力ある産業となるよう、週休2日を広く浸透させるため、令和6年6月11日に市ホームページにおいて、宣言を行いました。

この宣言により、北陸ブロックの一員として、取り組む環境の醸成を図っていきます。

2. 取組内容

- (1) 令和6年6月11日に市ホームページで「週休2日適正工期発注宣言」を公表。
- (2) 発注・契約部署の執務室でのポスター掲示、ロゴマークの活用により周知。

【市ホームページでの宣言公表、執務室への掲示】

【ヘルメット、工事看板等へロゴマーク表示】



新潟市

【お問い合わせ先】

新潟市技術管理課長 樋口

電話025-226-2226(直通)

新潟シティマラソン2024

新潟シティマラソンと佐渡トキマラソン W完走メダルのデザイン決定について

新潟シティマラソンと佐渡トキマラソンは今年4月に姉妹大会としての協定を締結し、協定に基づく取組を進めており、今回はその一つ、「W完走メダル」についてデザインが決定しましたのでお知らせします。

今後とも地域の魅力や特色を活かし、参加者の拡大や満足度向上のため、両大会の連携によるシナジーを最大化させ、ランナーに更なる感動を与える取組を実施していきます。

■ W完走メダルイラスト（実物大）

【表面】



【裏面】



← 直径6.5cm →

◎コンセプト

- ・新潟市、佐渡市をつなぐ「船」の操舵ハンドルをモチーフ
- ・両市を象徴する白鳥や朱鷺、萬代橋等をデザイン

問い合わせ先 新潟市スポーツ振興課 担当：大坂 電話：025-226-2588(直通)